

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU ミライース
TOYOTA ピクシスエポック
SUBARU プレオ+

専用シートカバー取付説明書

Elazzio

SEAT COVER

このたびは「Elazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

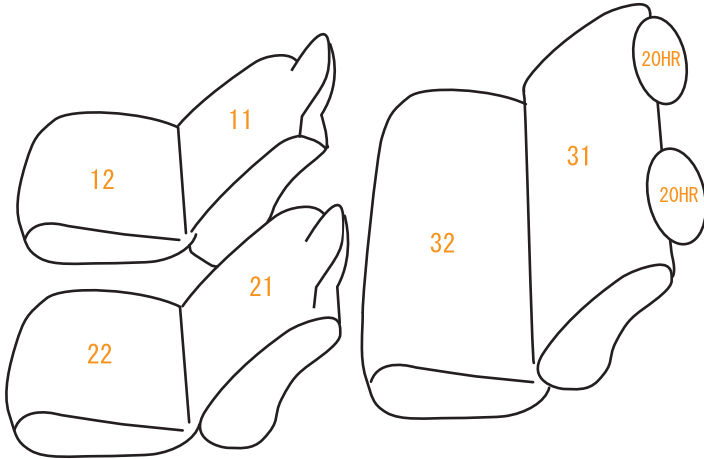
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

- シートカバー装着前の注意事項 ……> 1P～2P
- 警告 サイドエアバッグについて ……> 3P～4P
- 1列目運転席座面(シートリフター装備車)の装着方法 ……> 5P～6P
- 1列目運転席座面(シートリフター未装備車)の装着方法 ……> 7P～9P
- 1列目運転席背もたれの装着方法 ……> 9P～11P
- 2列目座面の装着方法 ……> 11P～12P・15P
- 2列目背もたれの装着方法 ……> 13P～15P
- 2列目ヘッドレストの装着方法 ……> 16P～17P
- 完成図 ……> 17P
- ひもの結び方 ……> 18P
- アフターサービスと生地別メンテナンス方法 ……> 19P～20P

本製品シート形状とパーツの名称



※品番-6582Iには20HRはございません

取付必要工具



※六角レンチではございません

- ① ソケットレンチ (14mm) + エクステンション
- ② T型トルクスレンチ (T40) (※なくても取り付けは可能です)
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面（シートリフター装備車）の装着方法

※シートリフター未装備車は7ページからご覧ください。



- 1** 始めに、シートを一番高い位置にします。



- 4** シート背面の生地を固定を外します。生地は座面裏にゴムで固定されています。
※ゴムには配線が絡んでいます。特に助手席側は配線が短い為、生地をめくり上げる事は出来ません。



- 2** シートリフターレバー側面のフタを、ヘラ等を使用し外します。



- 5** シートの前側からカバーをかぶせます。



- 3** ドライバーを使用し、シートリフターレバーをシートから外します。



- 6** カバーをシート全体にかぶせます。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 8** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。
※一部グレードは配線が通っている為、慎重に作業を行って下さい。



- 9** カバー外側面の加工穴とシートリフターカバーの軸の位置を合わせます。



- 10** カバー外側面に付いているマジックテープ2本をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。また、マジックテープ前後の生地も一緒に入れ込んで下さい。



- 11** シートリフターの軸の下の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。
※生地を長めにしています。シートを下まで下げた際、下から少し生地が見えるようになります。



- 12** 10番で入れ込んだマジックテープをシート裏から引き出し、金属のフレームに巻き付け固定します。
※1番でシートを一番高い位置にしていないうち、マジックテープを引き出すことができません。
この続きは8ページ8番から先をご覧ください。

Step 1

1 列目運転席座面（シートリフター未装備車）の装着方法



- 1** シート背面の生地を固定を外します。生地は座面裏にゴムで固定されています。
※助手席側のゴムには配線が絡んでいるため完全にめくり上げる事はできません。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 2** シートの前側からカバーをかぶせます。



- 5** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 3** カバーをシート全体にかぶせます。



- 6** 外側面のリクライニングレバーの内側に生地を通します。



- 7** 外側面に付いている固定部材をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。また、固定部材前後の生地も一緒に入れ込んで下さい。



- 10** カバー内側面裏側の上の方に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 8** カバー外側面後ろ側のマジックテープが付いている生地を背面側へ引っ張り、7ページ5番（リフター装備車は6ページ8番）で引き出した生地が付いているマジックテープと固定します。



- 11** カバー内側面裏側の下の方（生地端）に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 9** カバー内側面の加工穴からシートベルトバックルを取り出します。



- 12** カバー前側に付いているベルトをスライドレバーに干渉しないように座面裏から後ろへ通します。
※助手席アンダートレイ装備車は、トレイを取り外して作業を行って下さい。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



- 13** 後ろ側に通したベルトと、7ページ5番（シートリフター装備車は6ページ8番）で引き出した生地が付いているベルトを固定します。固定方法は14番を参照して下さい。



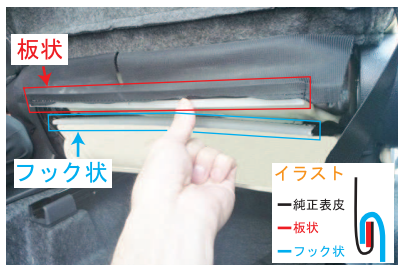
- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



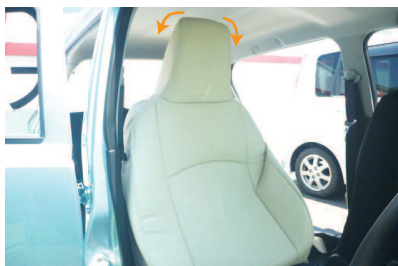
- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席背面の完成です（シートリフター装備車はカバーを元に戻して下さい）。助手席側も同様に取り付けます。
※運転席シートリフター装備車の助手席側は、7ページからのシートリフター未装備車の装着方法を参照して下さい。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1** シート背面の純正表皮の固定を外します。生地は、イラストのように、板状のプラスチックをフック状のプラスチックに引っ掛け固定されています



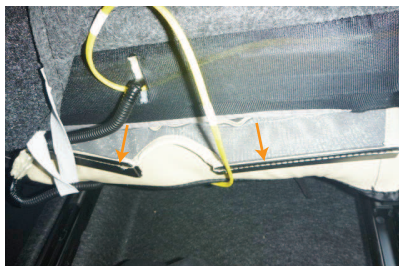
- 2** ヘッドレストにカバーをかぶせます。先端まで生地が張るようにしっかりかぶせて下さい。



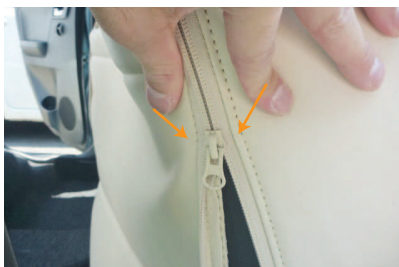
- 3** シート全体に生地をかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
 ※生地にブラックが付いている為、シートに傷が付かないように入れ込んで下さい。



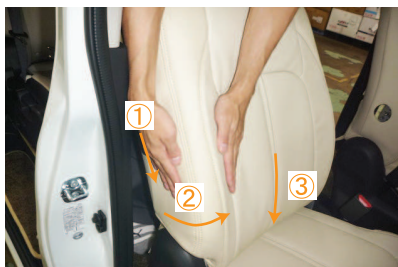
- 5** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します
 ※一部グレードは配線が通っている為、慎重に作業を行って下さい。



- 6** 両側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら閉じます。
 ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 7** ファスナーの端はカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 8** カバーをシートに馴染ませます。
 図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せていき、寄せた生地を5番と同様に背面から引き出します。
 ※図は別車種を使用しています。



板状フックを純正表皮で包み込むようにしてはめ込む

- 9** 5番で引き出した生地に付いているフック状のプラスチックに9ページ1番で外した純正表皮に付いている板状のプラスチックをはめ込み固定します。
 純正表皮に付いているフック状のプラスチックはカバーの内側に隠れている状態になります。固定後の図は11ページ10番をご覧ください。



注意

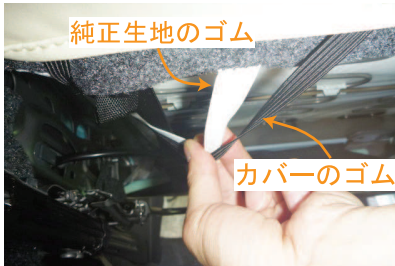
- 10P ▶** サイドエアバックが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバックが働かない可能性があり、危険です。

Step 3

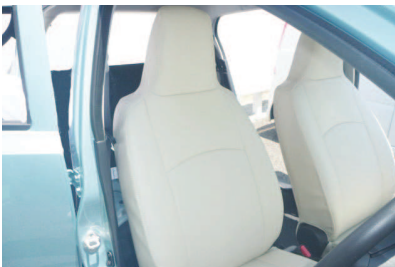
2列目座面の装着方法



10 フック固定後は図のようになります。



11 カバー背面下部の生地に付いているゴムに付属の金属フックを取り付け、座面裏の金属部分に引っ掛け固定します（特に決まった固定場所はありません）。この時、座面装着前に外した背面生地に付いているゴムも一緒に固定して下さい。



12 サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

※2列目座面はシートを車体から外してカバーの装着を行います。



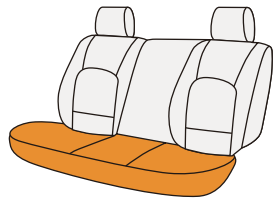
1 ソケットレンチ（14mm）を使用し、シートベルトバックルを固定しているボルトを外します。※バックル本体は外さず、ボルトのみ外して下さい。バックルはシートを外す際に一緒に外します。



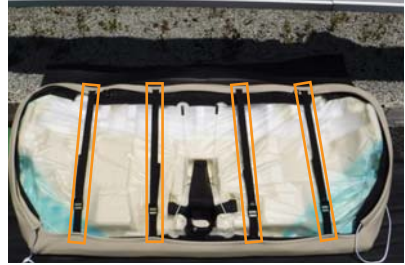
2 座面は2本のツメで車体に固定されている為、固定を外します。ツメが付いている前側を持ち上げる事で固定が外れます。※必ずツメの前側を持つようにして下さい。また、ツメは1箇所ずつ外して下さい。



3 座面取り外し後は車外へ運び、カバーの取り付けは車外で行います。この際、シートベルトバックルも車体から外します。※車に傷を付けないように慎重に運び出して下さい。



4 シートの後ろ側の角からカバーを引っ掛けかぶせます。



7 カバー前後に付いているベルトを固定します。



5 カバーをシート全体にかぶせます。



8 カバーの左右から出ているひもを引っ張り固定します。
ひもの固定方法は18ページをご覧ください。



6 シートを裏返し、ひもの通っている生地を座面裏へ寄せます。



9 バックル収納部分に生地を入れ込みます。カバーのラインを整えて、カバーの装着は完了です。

※座面は2列目背もたれのカバーを付けた後に車内へ戻します。
座面の戻し方は15ページ15番からご覧下さい。

Step 4 2列目背もたれの装着方法

※「ビジネスデッキボード」装備車は
取り外して作業を行って下さい。



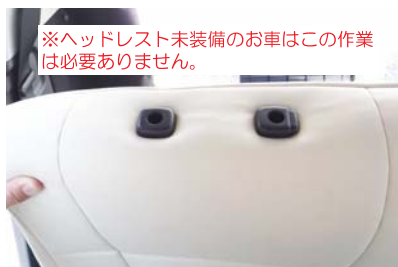
- 1** レバーを外さないお客様は、カバー肩口の加工穴からレバーを取り出します。レバーは角が多い形状の為、図のように角を1箇所ずつ慎重に取り出して下さい。
※レバーを外して装着するお客様はこの作業は必要ありません。



- 2** レバーを取り外して装着するお客様は、T型トルクスレンチ（T4.0）を使用して、肩口のレバーを外します。
※レバーを外さず装着するお客様はこの作業は必要ありません。



- 3** カバーをシート全体にかぶせます。



- 4** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



- 5** 背もたれの下の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** 背面のボードをめくり、入れ込んだ生地を引き出します。



- 7** 生地を内へ寄せながら、カバー両側面のファスナーを閉じます。ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込んで下さい。



- 10** シート背面下（両側面）の純正表皮とシートの隙間に、カバー両側面のフックの付いた生地を入れ込み、シートのフレーム（金属の棒）に引っ掛け固定します。



- 8** 13ページ6番で引き出した生地についているフック状のプラスチック（6個）を、シート背面の純正表皮の端（金属の棒が通っていて固くなっている部分）に引っ掛け固定します。



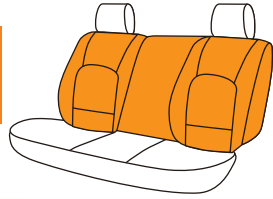
- 11** 固定後は図のようになります。



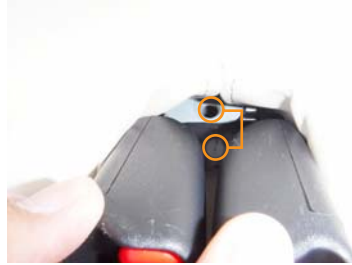
- 9** 固定後は図のようになります。



- 12** シート背面下の生地裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



13 シートの軸部分の生地を馴染ませます。



16 バックル側の穴と、車体側の穴を合わせて下さい。



14 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。



17 バックル側の穴が車体側の穴より手前に来る場合は、シートが手前に押し出されている可能性がある為、図のようにシートを膝で奥に押し込んで下さい。
※ツメがはまっていても、シートが少し前へ押し出されている可能性があります。



15 座面を車体に戻します。
外した時と逆の手順で座面を車体に戻し、シートベルトバックルを元に戻します。
詳しいバックルの戻し方は**16番**と**17番**をご覧ください。



18 座面を元に戻して、2列目座面の完成です。

Step 5

2列目ヘッドレストの装着方法

※2列目ヘッドレスト未装備車はStep5の作業は必要ありません。



- 1** ヘッドレストをシートから外さず、ヘッドレストの前側からシートをかぶせます。ヘッドレストの先端までしっかりと入れ込んで下さい。



- 4** ヘッドレストをシートから外し、カバー裏のマジックテープを固定します。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5** カバー裏のフック状のプラスチックに板状のプラスチックをはめ込みます。詳しい固定方法は、**6番**をご覧ください。

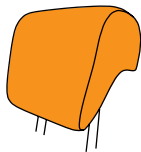


- 3** ヘッドレストカバーはきつめの仕様の為、カバーが入りにくい場合は、ヘッドレストを手で押し込みながら慎重にかぶせて下さい。

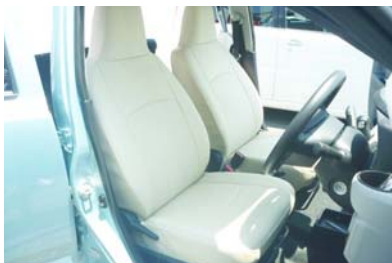


- 6** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。

完成図



7 固定すると図のようになります。



1 列目



8 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



2 列目



2 列目背面

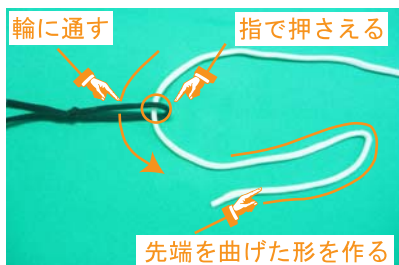
ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。片方のひもを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



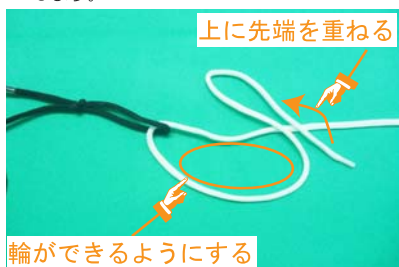
- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。ひもが締まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したひもの先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

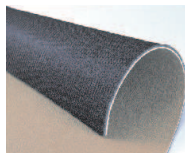


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816